

令和2年度 社会福祉法人仁多福社会 事業報告

【経営理念】

「献身・貢献」 「規律・秩序」 「努力・向上」 「縁・感謝」

【基本方針】

- ・多様性に対応し、多様性に対応出来る人材の育成
- ・「働きたい」と思われる職場づくり
- ・地域貢献

【令和2年度の重点課題】

- ① 適正な時間外勤務（業務改善、生産性の向上）
- ② 良好な人間関係の保持にむけた努力
- ③ 非常事態下での施設開放など地域への協力（性別、障害等に配慮した受入）
- ④ 防災意識を高め、被災に備えた避難訓練などの実施
- ⑤ 老人保健施設の今後についての検討
- ⑥ 保育所の今後についての検討
- ⑦ 人材確保の努力

【仁多福社会保育所経営理念】

- ・社会福祉法人仁多福社会の保育所は、0歳児から就学前の乳幼児の最善の利益を求め
るための保育（養護・教育）を行う。
- ・職員は、保護者や地域社会と力を合わせ、一人ひとりの育ちを見つめ、支える人とし
て豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理感を持つ。

【八川保育所 保育理念】

- 0歳児から就学前の乳幼児期を安定した環境の中で、一人ひとりの発達を捉え、
『生活する力』『学ぶ力』『人と関わる力』の基礎作りに努める。
- 子どもの発達や学びの連続性を大切にし、乳幼児期の教育と児童期の教育が円滑に
接続できるよう、小学校との連携を図る。
- 八川の自然や地域の人との触れ合いを通し、いろいろな体験を積み重ねてい
くことで、豊かな感性を育てる。

【保育目標】

『明るく たくましく 心豊かな子』

- 健康で生き生き明るい子ども
- 自ら進んで取り組む子ども
- 素直で豊かな心を持つ子ども

【令和2年度 保育の中で大切にしてきたこと】

○子ども一人一人の主体性を大切にした保育

- ・一人一人が主体的に遊び、生活できるよう0～5歳児の発達に応じた環境の構成と援助を行った。多様な体験の積み重ねの中で発達を促し、自己発揮できる環境を探りながら保育実践を行った。 保育研究テーマ「みずから心を動かし、積極的に関わってあそぶ子」
～ 一人一人が自己発揮できる環境を探る ～

○地域の資源、歴史・文化を学び、地域交流を大切にした保育

- ・自然の中でのびのびと遊ぶ中で様々な体験活動を行い、豊かな感性を育み、健康な身体作りを行った。
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策の為、活動や地域交流は自粛することが多くなったが、感謝の気持ちを伝える保育の配慮に努めた。

○幼小の連携を図る

- ・例年のように交流を図ることは出来なかったが、感染状況を把握し予防対策を行いながら、給食体験等を行った。また、職員間は保育公開や特別支援研修等を行い連携に努め、園児、児童の共通理解を図った。
- ・毎月1回、定期的に幼小管理職会を行い、行事予定の確認や情報共有を行った。

○安心して子育てができるよう、家庭支援に積極的に努める

- ・子育てのパートナーとして日頃から話しやすく相談できるような雰囲気作りを心がけ、成長を喜び合う関係を大切にしてきた。園の参観日は開催したものの、飲食の提供を控えたため例年行っている親子給食体験を行うことができず、保護者や祖父母から残念な声をいただいた。

【令和2年度 事業全体のまとめ】

○新型コロナウイルス感染症予防対策について

新型コロナウイルス感染症は収まることは無く、これまでに経験したことのない生活様式となった。園生活においてはマスク生活が続き、私たち保育者の表情や心情がどのように子どもたちに伝わっているのか不安を抱く職員もいた。そのような中、職員が知恵や考えを出し合い、子どもたちが安心して過ごす為のかかわりや環境の工夫を行った。また、手探りの中ではあったが、園児、職員共に少しずつ変化にも対応する力や命を守る行動を身に付けたことは、未来の力につながると信じている。

このような変化に対応することや適切な判断をしていくことは難しく、迷い悩みながら試行錯誤の一年であったが、保護者や職員の理解を得ながら園行事に取り組むことができた。

なお、4月16日、島根県を含む全47都道府県を特別措置法に定める「緊急事態宣言」の対象地域とされたことを受け、奥出雲町内の小中学校が4月20日から5月6日までの期間が臨時休校となった。この期間、幼稚園も園児の健康を守るための緊急対応であることを保護者に十分理解してもらいながら、家庭での保育が可能であれば自宅で過ごしてもらおうよ

うお願いをし、登園自粛に協力を得ながら保育所は開所を行った。登園自粛をされた場合の保育料については、日割り計算をして、後日、還付された。3歳以上児の主食代についても、この期間においては日割り計算をして集金をおこなった。

また、冬季においては一層の感染症予防対策の環境を整えていくため、オゾン除菌消臭器、空気清浄機、加湿器等の器具消耗備品や、衛生用品等を購入し、感染予防対策を講じた。

○園児数について

令和2年度は定員を30名とした。26名でスタートし、3月を迎えても定員は満たされなかった。

○職員体制について

年度途中で、正規職員の産休取得職員や体調不良による休暇取得等により、人材不足となり、早番・遅番のローテーション体制が取りにくい状況となった。横田幼稚園から早番・遅番に協力を得ながら職員の負担軽減を図ることができた。

しかし、少人数の職員体制であることから日々の業務に追われる状況になってしまい、職員の気持ちに余裕がなかったことを反省する。

○職員研修について

継続した研究テーマでクラスごとに保育公開を行った。本来であれば数回実施する予定であった園内研修については、感染予防の観点から外部講師を招いての研修は自粛したため、1回のみの実施となった。

また、研修参加が減少したことにより、後半は積極的にリモート研修を導入し、職員の知識・技術の向上と自己研鑽を図るよう努めた。

○行事について

行事等は、自粛をすることが多くなったが、感染予防を行いながら出来ることを職員間で考え、共有しながら保育実践に生かし、八川幼稚園の文化作りに努めた。また、保護者の理解を得ながら、子どもたちの活動や姿が伝わるための発信方法に工夫を行った。

○土曜日共同保育について

令和2年度から土曜保育を横田幼稚園で、共同で行った。年間を通して月々の利用者は固定されていたが、無理なく必要に応じて利用が出来るように受け入れを行った。

共同で実施することで、職員の勤務状況の負担軽減にもつながった。

園児、保護者には、変化に対応していく理解を得ることができ、職員は変化に対応していく力をつけることが出来たと感じる。

【一日の生活の流れ】

養護と教育の一体的な保育の展開

	0～2歳児	3～5歳児
7:30	開 所 登 所	
8:30	健康観察・保護者との連携チェック 身辺整理	
9:30	異年齢交流遊び おやつ 保育計画よる遊び	見つけた遊び 遊びを中心とした教育的な活動
11:30	食 事	食事準備
12:00	歯磨き 午 睡	食 事 片付け 歯磨き、フッ素洗口 午 睡 5歳児（休息・就学に備えた教育的活動）
15:15	おやつ	
	降所準備・お帰りの会	
16:30	異年齢交流遊び	見つけた遊び
17:00	降 所	保護者への伝言 視 診
18:30	閉 所	

【職員編成】

職 名	氏 名	担 当	職 名	氏 名	担 当
園 長	若 槻 紀 子	経営全般	栄養士	安 部 恵美子	調 理
主 任	澁 田 美 雪	総 務	調理師	内 田 美和子	調 理
保育士	森 山 直 美	らいおん組チーフ	保育助手	小 櫻 ま い	保育助手
	山 根 英 幸	りす・うさぎ組担任		安 部 瞳	保育助手
	二 澤 莉 奈	育児休業中		堀 尾 信 子	パート（放課後児童クラブ）
	福 山 久美子	ひよこ・りす・うさぎ組チーフ	保育士	戸 屋 眞 弓	パート（フリー）
指導員	加 納 明 子	ぼんだ・きりん組担任 特別支援	嘱託医	寺 井 洋	内科医
				北 村 綾 子	放課後児童クラブチーフ 保育助手

【クラス編成】

月	組	ひよこ組	りす・うさぎ組		ばんだ組・きりん組		らいおん組	合計	
4月	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	26名	
	人数	1名	3名	3名	4名	6名	9名		
	合計	1名	6名		10名		9名		
3月	年齢	0歳児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	26名
	人数	1名	1名	3名	3名	4名	5名	9名	
	合計	1名	7名			9名		9名	

【入所の状況】

歳児\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	16
1歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
2歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
3歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
4歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	69
5歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
合計	26	26	26	26	26	26	26	26	27	26	26	26	313
利用総数	390	373	548	530	449	489	554	478	510	462	497	581	5861

【延長保育利用状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	1	2	3	2	0	2	4	1	8	2	4	3	32

【開放保育利用状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	0	2	2	0	4	1	1	3	2	1	5	21

【クラス懇談会・個人面談事業】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	6	0	26	2	0	0	4	0	27	2	0	2	69

【親子で一緒にあそぼう】

月	9月 0.1.2歳児	10月 5歳児	12月 参観日	2月 参観日	2月 3.4歳児	合計
延人数	7	9	7	35	11	69

令和2年度 事業計画報告

八川幼稚園

月	保育所行事（保護者会）	地域活動・幼小連携行事
4	入園・進級式（2） 保護者説明会・保護者総会（3） 尿・蟻虫検査（17.28）	じゃがいも植え（8）
5	子どもの集い（12）	田植え活動（26） 幼小連絡会（12） たけのこ掘り（11）
6	プール開き（23） 個人面談（8～12）	
7	定期健康診断（27） 環境整備作業；シルバー人材センターさん（11）	
8	横田地域5歳児運動遊び交流（20）	
9	歯科検診（8）眼科検診；3歳児（17） 8園トトロの楽校交流会（16） 親子で一緒に遊ぼう；りす・うさぎ組（15）	まめでござる会（24） 稲刈り体験（28） 栗拾い；以上児（30）
10	ミニ運動会（2） 就学前健康診断（6） 親子で一緒に遊ぼう；らいおん組（6） さつまいも掘り（13） リンゴ狩り；5歳児（27）	栗拾い；未満児（6）脱穀作業（12） 干し草ロールペイント in 横田；5歳児（16） 小学校ロードレース応援・参加（14）
11	豆落とし（4）ちゅうりっぷ球根植え（6） 親子で一緒に遊ぼう；3.4歳児（17） 収穫祭（27）やきいも会（30）	ツリーハウス探検（5） 幼小合同避難訓練（18） 八川地区文化祭参加（14.15）
12	個人面談（7～11） きな粉づくり（9）定期健康診断（14） お楽しみ参観；未満児（18）クリスマス会（23） お楽しみ参観日；未満児（20）	しめ縄づくり（8.10）
1	新年お楽しみ会（5）とんどさん（12）	一日入学（29）
2	そり遠足（1）節分豆まき（3） お楽しみ参観日；以上児（20）	
3	ひな祭り（2）卒園式（24） 交通安全指導（5）	幼小連絡会（3） 5歳児給食体験（8）
<p>『月例行事』 絵本の読み語り、誕生会、トトロの楽校、避難訓練、レッツダンス！（年長）、 弁当日、地域の皆様との触れ合い活動、生活習慣チャレンジ（年3回）等</p> <p>『小学校との連携』 身体測定、図書館利用、体育館利用、小学生との交流年長児学校給食体験 授業見学 保育公開 幼小合同避難（2学期1回）等</p>		

令和2年度 職員研修報告

☆島根県保育協議会・その他県関係

参加日	研修名	開催地	参加者
9/9.15.10/29.11/5.13 11/20.12/1.11	島根県放課後児童支援員認定資格研修 ; 6回	出雲	加納
2/18	島根県青少年赤十字指導者講習会	松江	澁田
2/23	幼児教育推進シンポジウム Zoom ウェビナー	各保育所	若槻
2/22~3/7	中国ブロック保育士会リーダーセミナー オンラインセミナー	各保育所	澁田
2/26	島根県放課後児童クラブの巡回 スーパーバイザー訪問; 高橋 智 氏	八川 保育所	若槻・北村
3/10	中国地区保育協議会『人材養成研修会』 Zoom ウェビナー	各保育 横田保育 所(合同)	福山

☆雲南保育協議会

参加日	研修名	開催地	参加者
9/8.2/22.	施設長部会(2回)	木次	若槻
1/26	保育士部会(1回)	木次	澁田
11/13.1/22	調理担当者会(2回)	木次	安部
10/6	奥出雲ブロック研修(療育研修) 講師; まなび舎ぽっと 峠 優子氏・松浦みどり氏	仁多	福山
10/14	公開保育	桜ヶ台保育所	(資料配布のみ)
10/23		横田保育所	(資料配布のみ)
11/6		あおぞら保育園・乳児分園	

☆8園職員研修

参加日	研修名・講師	場 所	参加者
6/23	職員研修(10年未満職員研修) 島根大学 肥後 功一教授	三 成	若槻・澁田・二澤
9/5	職員研修(10年以上職員研修) 島根大学 肥後 功一教授	横 田	若槻・澁田・福山・加納・安部 内田

☆その他

参加日	研修名	開催地	参加者
8/17	特別支援教育コーディネーター連絡会	仁多庁舎	澁田
8/19.9/9	発達ちょこっと勉強会	仁多 カルプラ	森山
10/22	ぐるみ職場体験連絡会	横田 コミセン	澁田
12/10	奥出雲町人権教育担当主任等研修	仁多庁舎	澁田
11/18	横田中学校職場体験学習発表会	横田中	澁田

12/15	なわとび講習会	三成町体	森山
12/15	奥出雲町食育専門部会研修会	仁多庁舎	安部
1/21	奥出雲町小中学校後期学校訪問 八川小学校	八川小	澁田・加納
2/9	げんきプラン21推進計画・食育推進計画・母子保健計画に係る検討会	仁多庁舎	澁田
2/21	人権教育研究会 「避難所運営と人権 擁護」 避難所運営ゲーム (HUG)	八川 コミセン	澁田

☆園内研修会

研修日	研 修 名 (内容)	参加者
毎月1回	園内支援会議	クラスチーフ
毎月1回	カリキュラム検討会	クラスチーフ
10/22	○保育指導 幼児教育センター訪問指導 5歳児保育公開・検討会 *研究テーマ 「自ら心を動かし、積極的に関わって遊ぶ子」 ～一人ひとりが自己発揮できる環境を探る～	全職員
5/17	○園内研修 クラス公開保育・検討会 りす・うさぎ組	全職員
6/6	ぱんだ・きりん組	
9/6	らいおん組	
1/6	○5歳児 幼小保育公開	小学校職員来園
随時	研修報告	全職員
毎月1回	○幼小連携会議・研修会 等 幼小管理職連絡会	校長、教頭 園長、主任
3/3	幼小連絡会；就学児連絡、情報共有 小学校授業参観	
随時	特別支援研修	

《苦情解決について》

苦情受付担当者	主任保育士	澁田美雪
苦情解決責任者	所長	若槻紀子
第三者委員会		糸原敬
		若槻満

令和2年度 苦情(意見・要望)内容について

月日	内 容	対 応
4/2	児童クラブ利用児童本人が児童クラブを利用したいという理由で申し込みをした。3兄弟の内1人だけ児童クラブに行きたい理由の児童に対し、町から発信されている内容と職員の対応が異なったことで疑問を抱き、役場(担当課)へ連絡をされた。担当課から幼稚園に連絡をもらい保護者に誤解を招いていることがわかった。	担当職員の伝え方で誤解を招いたことを反省した。職員間で児童クラブの利用について共有し合った。コロナ禍の状況の中、長期休業中は家庭で過ごすことが可能であれば協力してもらいたいことも言葉を添えたことで理解を得ることが出来た。今後も何かあれば、直接園に相談してもらいたことを伝え、対応への理解を図った。
12/23	職員の挨拶について玄関対応が出来ていない。子どもが挨拶をしているのに、他の保護者との対応で無視されているように感じたこのような対応を繰り返しているので気をつけて欲しい。	挨拶は子どもたちの手本になるべき保育者が欠かしてはならないことである。気持ちよく一日のスタートをきるために一層心かけていくよう職員間で共有し、保護者に誠意が伝わるよう努めた。

令和2年度 放課後児童健全育成事業・事業報告 (やかわ児童クラブ)

<目的>

- ・放課後、安心して生活できるように児童の居場所づくりに努める。
- ・家庭的な雰囲気の中で異年齢交流を楽しみながら、次世代育成につなげる。

<活動内容>

- ・学習(宿題、予習、復習)の習慣づけをする。
- ・自由時間では体を動かしたり、製作活動などの活動を取り入れ「自分で考える力」を育てる。
- ・幼稚園の小さな子供たちに関わりながら、異年齢との交流をする。

<内容>

- ・対象・・・小学校1年生～3年生(希望があれば4年生以上も利用できる)
- ・利用時間・・・(月～金)下校時間から18:00(希望により18:30まで)
(土曜日)8:00～12:00(希望により17:30まで)
(学校の休業日)8:00～18:00(希望により18:30まで)
- ・料金・・・1カ月5,400円(おやつ代含む)但し、8月は6,600円
1日利用 500円(おやつ代含む) 半日利用 300円(おやつ代を含む)

<令和2年度 年間行事活動報告>

月	日	活動
4	7	八川地区内散策活動
	8	1年生おめでとう会
8	4	川遊び(幼稚園の井手)
	11	川遊び(幼稚園の井手)
	18	川遊び(幼稚園の井手)
	21	トロッコ列車見送り(八川駅にて)
11	16	どんぐり見つけ散歩
12	25	クリスマス会
3	26	新宮神社散歩
	29	木下千絵さん読み聞かせ
	31	高禅寺散歩

- ・ おえかきクラブ …… 新型コロナウイルス感染症のため活動自粛
- ・ クッキング …… 新型コロナウイルス感染症のため活動自粛
- ・ 誕生会 ……(5月、6月、7月、9月、12月、3月)

<令和2年度 児童クラブ利用数> 年間利用登録数・・・17名 一時利用登録数・・・19名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
年間	143	141	287	300	254	268	264	285	247	208	269	352	3018
一時(500円)	26	0	0	0	28	6	1	0	0	1	0	3	65
一時(300円)	57	70	113	100	39	51	71	75	68	44	42	33	763
合計	226	211	400	400	321	325	336	360	315	253	311	388	3846